

No.	指定	名称	銘 (表銘/裏銘)	名物銘・号	めいしゅう	めい (おもてめい/うらめい)	めいぶつめい・ごう	時代	付属	所蔵者
39		小太刀	銘 源左衛門尉信国 / 応永二十一年二月日	名物 松浦信国	こだち	めい げんざえもん のじょうのぶくに / おうえいにじゅういちねんにかつひ	まつうらのぶくに	室町時代		徳川美術館
40	■	短刀	金粉銘 當麻/本阿 (花押)	名物 上部当麻 (城和泉当麻)	たんとう	きんぷんめい たいま / ほんあ (かおう)	かんべたいま (じょういずみたいま)	鎌倉時代		
41	●	短刀	銘 高市郡住金吾藤貞吉 / 元亨二二年甲子十月十八日	名物 桑山保昌	たんとう	めい たかいちぐん じゅうきんご とうのさだよし / げんこうよねんか しじゅうがつじゅうはちにち	くわまほうしょう	鎌倉時代	黒漆塗合口拵、 黒漆塗朱葵紋刀箱	
42	◎	刀	金象嵌銘 備前国兼光/本阿弥 (花押)	名物 大兼光	かたな	きんぞうがんめい びぜんこくか ねみつ / ほんあみ (かおう)	おおかねみつ	南北朝時代		佐野美術館
43	●	短刀	銘 国光	名物 会津新藤五	たんとう	めい くにみつ	あいつしんとうご	鎌倉時代		ふくやま美術館寄託
44		短刀	無銘 志津	名物 戸川志津	たんとう	むめい しづ	とがわしづ	南北朝時代		徳川美術館

#### 五、御家名物

45	○	脇指	銘 相模国住人広光/康安二年十月日	火車切 ※	わさぎ	めい さがみこく じゅうにんひろみつ / こうあん にねんじゅうがつひ	かしゃぎり	南北朝時代	黒漆塗小サ刀拵	
46		刀	無銘 長義	八文字長義 ※	かたな	むめい ちようぎ	はちもんじちようぎ	南北朝時代		
47	○	短刀	銘 吉光	庖丁藤四郎	たんとう	めい よしみつ	ほうちようとうしろう	鎌倉時代		徳川美術館
48	◎	太刀	銘 備前長船住守家	兵庫守家 ※	たち	めい びぜんおさ ふねじゅうもりいえ	ひようごもりいえ	鎌倉時代		徳川美術館
49		太刀	銘 左	大左文字 ※	たち	めい さ	おおさもんじ	南北朝時代		徳川美術館
50	◎	刀	無銘 貞宗	幅広貞宗 (名物御掘出貞宗)	かたな	むめい さだむね	はばひろさだむね (めいぶつおほりだしさだむね)	鎌倉～南北朝時代		

※は享保名物帳に記載のないもの

#### 参考資料

No.	指定	名称	めいしゅう	時代	所蔵者
51		本阿弥家銅印	ほんあみけどういん	安土桃山時代 (16世紀)	本阿彌光蓮
52		刀絵図 本阿弥光徳筆 (毛利本複製)	かたなえず ほんあみこうとくひつ (もうりけほんふくせい)	安土桃山時代・文禄3年 (1594)	徳川美術館
53	○	刀絵図 本阿弥光徳筆 (大友本)	かたなえず ほんあみこうとくひつ (おおともほん)	安土桃山時代・文禄4年 (1595)	石川県立美術館
54		豊臣家御腰物帳 (写)	とよとみけおんこしものちよう (うつし)	安土桃山時代 (16世紀)	金沢市立玉川図書館
55		埋忠銘鑑 (復刻本)	うめただめいかん (ふっこくほん)	江戸時代 (17世紀)	
56		本阿弥名物道具附 完 (写)	ほんあみめいぶつどうぐつき かん (うつし)	江戸時代 (18～19世紀)	日本美術刀剣保存協会
57		本阿弥家伝名物帳附焼失帳 (写)	ほんあみけでんめいぶつちようつきしょうしつちよう (うつし)	江戸時代 (18～19世紀)	金沢市立玉川図書館
58		古刀名物録 全 (写)	ことうめいぶつろく ぜん (うつし)	江戸時代 (18～19世紀)	日本美術刀剣保存協会
59		名物鑑 全	めいぶつかん ぜん	明治3年 (1870)	徳川美術館
60		名物牒 全 (写)	めいぶつちよう ぜん (うつし)	江戸時代・弘化2年 (1845)	日本美術刀剣保存協会
61		名物集 (写)	めいぶつしゅう (うつし)	江戸時代・安政4年 (1857)	日本美術刀剣保存協会
62		御腰物元帳 (明治二年改)	おんこしものもとちよう (めいじにねんかい)	明治2年 (1869)	佐野美術館

※1 指定欄の凡例 ●=国宝 ◎=重要文化財 ○=重要美術品 ■=特別重要刀剣 □=重要刀剣

※2 事情により出品作品は変更となる場合があります。

※3 図録掲載作品の一部は当館では展示されません。

富山県水墨美術館 〒930-0887 富山市五福777番地 TEL 076-431-3719 FAX 076-431-3720  
http://www.pref.toyama.jp/branches/3044/3044.htm

# 日本刀の世界

## 出品目録

### 第Ⅰ部 越中と名刀産地「五ヶ伝」の名刀

2011年9月9日(金)～9月25日(日)

### 第Ⅱ部 名物刀剣——宝物の日本刀

2011年9月30日(金)～10月16日(日)

開館時間＝午前9時30分～午後5時(入室は午後4時30分まで)

休館日＝月曜日(ただし9月19日、10月10日は開館)、祝日の翌日(ただし9月24日(土)は開館)

主催＝富山県水墨美術館、(財)日本美術刀剣保存協会富山県支部、富山新聞社、北國新聞社

共催＝佐野美術館、徳川美術館、根津美術館、北日本放送

後援＝(財)日本美術刀剣保存協会

協賛＝北陸銀行、トヨタカローラ富山、リードケミカル、デュプロ北陸販売、スキノマシン、朝日印刷(順不同)

## 第Ⅰ部 越中と名刀産地「五ヶ伝」の名刀

No.	指定	名称	銘（表銘／裏銘）	めいしゅう	めい（おもてめい／うらめい）	伝来	時代
		山城伝					
1	<span>■</span>	太刀	銘 国綱	たち	めい くにつな		鎌倉時代初期
2	<span>■</span>	短刀	銘 国吉	たんとう	めい くによし	西条松平家	鎌倉時代初期
3	○	太刀	銘 来国末	たち	めい らいくにすえ	庄内酒井家	鎌倉時代末期
4		短刀	銘 来国光（稲葉来）	たんとう	めい らいくにみつ（いなばらい）	旗本近藤家 徳川家光より拝領	鎌倉時代末期
5	<span>■</span>	太刀	銘 来国次	たち	めい らいくにつぐ	柳沢吉保 徳川綱吉より拝領	鎌倉時代末期
		大和伝					
6	○	太刀	銘 大和則長	たち	めい やまとのりなが	徳川将軍家	鎌倉時代末期
7	○	脇指	銘 大和尻懸住則長	わきざし	めい やまとしっかけじゅうのりなが	紀州徳川家	鎌倉時代末期
8	<span>■</span>	太刀	銘 延吉	たち	めい のぶよし	堀子爵家	鎌倉時代中期
		美濃伝					
9	□	短刀	銘 兼定	たんとう	めい かねさだ		室町時代末期
10		短刀	銘 濃州関住兼定／永正六年二月日	たんとう	めい のうしゅうせきじゅうかねさだ／えいしゅうろくねんにつひ		室町時代末期
11	新	刀	銘 法廣／平成十八年弥生	かたな	めい のりひろ／へいせいじゅうはちねんやよい		現代
		相州伝					
12	<span>■</span>	脇指	無銘 貞宗（切刃貞宗）	わきざし	むめい さだむね（きりはさだむね）	紀州徳川家	南北朝時代
13	□	脇指	銘 広光／貞治三年三月九日	わきざし	めい ひろみつ／じょうじさんねんさんがつここのか		南北朝時代
14	□	刀	銘 津軽主為信相州綱広呼下作之／慶長十巳乙年八月吉日	かたな	めい つがるあるじためのお そうしゅうつなひろよびくだしこれをつくる／けいちょうじゅうみきのとみどしはちがつきじつ	津軽家	安土桃山時代
15	<span>■</span>	刀	銘 重国	かたな	めい しげくに	紀州徳川家	安土桃山時代
16	○	刀	銘 繁慶	かたな	めい はんけい		安土桃山時代
17	<span>■</span>	刀	銘 源清麿／嘉永元年八月日	かたな	めい みなもときよまる／かえいかんねんはちがつひ		江戸時代末期
18	<span>■</span>	脇指	銘 源清麿／嘉永元年八月日	わきざし	めい みなもときよまる／かえいかんねんはちがつひ		江戸時代末期
		備前伝					
19	○	太刀	銘 利恒	たち	めい としつね		鎌倉時代初期
20	<span>■</span>	太刀	銘 成高	たち	めい なりたか		鎌倉時代初期
21	<span>■</span>	太刀	銘 重久	たち	めい しげひさ		鎌倉時代前期
22	<span>■</span>	太刀	銘 則成	たち	めい のりなり	前田家	鎌倉時代前期
23	○	刀	銘 備前国住長船勝光宗光 備中於草壁作／文明十八年拾二月十三日	かたな	めい びぜんこくじゅうおさふねかつみつむねみつ びっちゅうくさかべにおいてつくる／ぶんめいじゅうはちねんじゅうがつじゅうさんにち		室町時代末期
24	○	刀	銘 備前国住長船与三左衛門尉祐定作／山中鹿介脇指劔也 鯨江左京亮所持之	かたな	めい びぜんこくじゅうおさふねよそうざえものじょうすけさださく／やまなかしかのすけわきざしつるぎなり なますえさきょうのすけこれをしよじ	山中鹿介	室町時代末期
25	★新	太刀	銘 傘笠正峯作之／丙寅年二月日	たち	めい さんりゅうまさみねこれをつくる／ひのえとらどしにがつひ		現代
		越中					
26	□	短刀	銘 則重	たんとう	めい のりしげ		鎌倉時代後期
27	□	刀	金象嵌銘 ニツ胴落 中川勘左衛門正宣（花押）（則重）	かたな	きんぞうがんめい ふたつどうおとし なかがわかんざえもんまさのぶ（かおう）（のりしげ）		鎌倉時代後期
28	▲	刀	無銘 伝則重	かたな	むめい でんのりしげ	水戸徳川家	鎌倉時代後期
29	□	刀	朱銘 郷義弘／鑑定本阿弥長讃（花押）	かたな	しゅめい ごうよしひろ／かんでいほんあみちょうしき（かおう）		鎌倉時代末期
30	□	脇指	金象嵌銘 江／本阿（花押）（光常）	わきざし	きんぞうがんめい ごう／ほんあ（かおう）（こうじょう）		鎌倉時代末期
31	□	短刀	銘 宇多国光	たんとう	めい うだくにみつ		室町時代初期
32	□	太刀	銘 宇多国光	たち	めい うだくにみつ		室町時代初期
33	□	太刀	銘 宇多国房	たち	めい うだくにふさ		南北朝時代
34	□	短刀	銘 宇多国房	たんとう	めい うだくにふさ		南北朝時代
35	□	太刀	銘 宇多国房	たち	めい うだくにふさ		南北朝時代
36	□	短刀	銘 宇多国房／康応元年二月日	たんとう	めい うだくにふさ／こうおうがんねんにつひ		南北朝時代末期
37	○	太刀	銘 宇多国房	たち	めい うだくにふさ		室町時代初期
38	□	短刀	銘 宇多国房	たんとう	めい うだくにふさ		室町時代初期
39	▲	脇指	銘 宇多国宗／文明十一年巳亥二月日	わきざし	めい うだくにむね／ぶんめいじゅういちねんつちのといにがつひ		室町時代末期
40	□	脇指	銘 宇多国宗	わきざし	めい うだくにむね		室町時代末期
41	□	短刀	銘 宇多国久／応永七十二月日	たんとう	めい うだくにひさ／おうえいななじゅうにがつひ		室町時代初期
42	□	短刀	銘 宇多国久	たんとう	めい うだくにひさ		室町時代初期
43	□	脇指	銘 宇多平国	わきざし	めい うだひらくに		室町時代初期
44	□	短刀	銘 宇多国清	たんとう	めい うだくにきよ		室町時代初期
45	▲	刀	銘 国次（宇多）	かたな	めい くにつぐ（うだ）		室町時代中期
46	□	太刀	銘 友次（古宇多）	たち	めい ともつぐ（こうだ）		南北朝時代
47	□	短刀	銘 友重（古宇多）	たんとう	めい ともしげ（こうだ）		南北朝時代

※1 指定欄の凡例 ○=重要美術品 ■=特別重要刀剣 □=重要刀剣 ▲=富山県指定文化財 ★=人間国宝 新=新作刀

※2 事情により出品作品は変更となる場合があります。

## 第Ⅱ部 名物刀剣―宝物の日本刀

No.	指定	名称	銘（表銘／裏銘）	名物銘・号	めいしゅう	めい（おもてめい／うらめい）	めいぶつめい・ごう	時代	付属	所蔵者
		一、名物刀剣の発生								
1	◎	黒漆太刀		号 獅子王 ※	くろうるしたち		ししおう	鎌倉時代	中身 無銘 太刀 鎌倉時代	
2	□	太刀	銘 成高	※	たち	めい なりたか		平安時代		
3	◎	三鱗紋兵庫鎖太刀		号 北条太刀 ※	みつうるこもんひょうごくさりたち		ほうじょうたち	鎌倉時代	中身 太刀 無銘 伝一文字 鎌倉時代	東京国立博物館
		二、名物刀剣の展開								
4	◎	刀 無銘 一文字		名物 南泉一文字	かたな	むめい いちもんじ	なんせんいちもんじ	鎌倉時代		徳川美術館
5	◎	秋草文黒漆太刀			あきくさもんくろうるしたち			室町時代	中身 太刀 銘 豊後国行平作 鎌倉時代	佐野美術館
6		刀 無銘 切付銘 朝倉籠手切太刀也 天正三年十二月／右幕下御揃上 大津伝十郎拝領		名物 籠手切正宗	かたな	むめい きりつけめいあさくらこてぎりたちなり てんしょうさんねんじゅうにがつ／うばくかおんすりあげ おおつでんじゅうろうはいりょう	こてぎりまさむね	鎌倉時代		東京国立博物館
7	●	刀 金象嵌銘 光忠／光徳（花押）		※	かたな	きんぞうがんめい みつただ／こうとく（かおう）		鎌倉時代	黒漆塗打刀拵・重要文化財 猿猴捕月凶鐔 銘 山城国伏見住金家	
8	●	太刀	銘 長光	名物 津田遠江長光	たち	めい ながみつ	つだとうとうみながみつ	鎌倉時代		徳川美術館
9	◎	刀 無銘 伝義弘		名物 村雲江	かたな	むめい でんよしひろ	むらくもごう	鎌倉時代		
10	◎	脇指 無銘 貞宗		名物 物吉貞宗	わきざし	むめい さだむね	ものよしさだむね	鎌倉～南北朝時代		徳川美術館
11	●	太刀	銘 筑州住左	号 江雪左文字 ※	たち	めい ちくしゅうじゅうさ	こうせつさまんじ	南北朝時代	黒塗研出鮫打刀拵	ふくやま美術館寄託
12	◎	刀 無銘 志津		名物 分部志津	かたな	むめい しづ	わけべしづ	南北朝時代	黒漆塗打刀拵二口	
13		短刀	銘 正宗作	号 大黒正宗 ※	たんとう	むめい まさむねさく	だいこくまさむね	鎌倉時代	黒漆塗葵紋合口拵	
14	□	短刀	無銘 正宗	名物 小松正宗	たんとう	むめい まさむね	こまつまさむね	鎌倉時代		佐野美術館
		三、名物刀剣の焼失								
15		脇指	銘 吉光	名物 鯨尾藤四郎	わきざし	めい よしみつ	なますおとうしろう	鎌倉時代 安土桃山時代に再刃		徳川美術館
16		短刀	銘 嘉暦三年八月／相州住正宗	名物 大坂長銘正宗	たんとう	めい かりやくさんねんはちがつ／そうしゅうじゅうまさむね	おおさかちょうめいまさむね	鎌倉時代 安土桃山時代に再刃		徳川美術館
17		脇指	無銘 貞宗	名物 獅子貞宗	わきざし	むめい さだむね	ししさだむね	鎌倉～南北朝時代 安土桃山時代に再刃		
参考出品	<span>■</span>	脇指	銘 本多飛騨守所持内 越前国康継／なんばんかね しし貞宗のうつし		わきざし	めい ほんだひだのかみしよじない えちぜんこくやすつぐ／なんばんかね ししさだむねのうつし		江戸時代	黒漆塗小脇指拵	
		四、〔享保名物帳〕の編纂								
18	□	短刀	銘 吉光	名物 朝倉藤四郎	たんとう	めい よしみつ	あさくらとうしろう	鎌倉時代	一分刻鞘合口拵	
19		短刀	無銘 吉光	名物 無銘藤四郎	たんとう	むめい よしみつ	むめいとうしろう	鎌倉時代		徳川美術館
20	●	短刀	銘 吉光	名物 後藤藤四郎	たんとう	めい よしみつ	ごとうとうしろう	鎌倉時代		徳川美術館
21	◎	短刀	銘 吉光	名物 信濃藤四郎	たんとう	めい よしみつ	しのとうしろう	鎌倉時代		致道博物館
22	◎	短刀	無銘 正宗	名物 一庵正宗	たんとう	むめい まさむね	いちあんまさむね	鎌倉時代		徳川美術館
23	◎	短刀	銘 正宗	名物 不動正宗	たんとう	めい まさむね	ふどうまさむね	鎌倉時代		徳川美術館
24	◎	刀 金象嵌銘 正宗磨上／本阿弥（花押）		名物 池田正宗	かたな	きんぞうがんめい あげ／ほんあみ（かおう）	いけだまさむね	鎌倉時代		徳川美術館
25	●	短刀	無銘 正宗	名物 庖丁正宗	たんとう	むめい まさむね	ほうちょうまさむね	鎌倉時代		徳川美術館
26	●	短刀	無銘 正宗	名物 日向正宗（大垣正宗）	たんとう	むめい まさむね	ひゅうかまさむね（おおかきまさむね）	鎌倉時代	黒漆塗葵唐草文刻鞘小サ刀拵	
27	◎	刀 無銘 正宗		名物 石田正宗（切込正宗）	かたな	むめい まさむね	いしだまさむね（きりこみまさむね）	鎌倉時代		東京国立博物館
28		刀 無銘 正宗		名物 大かき正宗	かたな	むめい まさむね	おおかきまさむね	鎌倉時代	黒漆石目塗打刀拵	
29	◎	刀 無銘 義弘		名物 五月雨江	かたな	むめい よしひろ	さみだれごう	鎌倉時代		徳川美術館
30		刀 金象嵌銘 江磨上 光徳		名物 北野江	かたな	きんぞうがんめい ごうすりあげ こうとく	きたのごう	鎌倉時代		東京国立博物館
31	◎	刀 朱銘 義弘／本阿（花押）		名物 松井江	かたな	しゅめい よしひろ／ほんあ（かおう）	まついごう	鎌倉時代		佐野美術館
32		短刀	無銘 貞宗	名物 上野貞宗	たんとう	むめい さだむね	こうずけさだむね	鎌倉～南北朝時代	朱塗海老巻腰刀拵	徳川美術館
33	●	短刀	無銘 貞宗	名物 寺沢貞宗	たんとう	むめい さだむね	てらさわさだむね	鎌倉～南北朝時代		文化庁
34	◎	短刀	無銘 貞宗	名物 太鼓鐘貞宗	たんとう	むめい さだむね	たいこがねさだむね	鎌倉～南北朝時代		
35	◎	脇指	銘 来国光	名物 新身来国光	わきざし	めい らいくにみつ	あらみらいくにみつ	鎌倉時代		
36	◎	短刀	銘 来国光	名物 塩河来国光	たんとう	めい らいくにみつ	しおかわらいくにみつ	鎌倉時代		
37	◎	短刀	銘 来国光	名物 池田来国光	たんとう	めい らいくにみつ	いけだらいくにみつ	鎌倉時代		
38	○	小太刀	銘 国俊	名物 鳥飼国俊	こだち	めい くにとし	とりかいくにとし	鎌倉時代		徳川美術館

裏面につづく